

アシストスーツは効果あり？現場での使いやすさを徹底的に追求した唯一のアシストスーツ！



近年、いろんな企業が開発を進めている「アシストスーツ」。
介護、農業、物流や作業現場など、力仕事を中心の業界から特に注目を集めていますが、実際に腰痛対策となる効果はあるのでしょうか？
ここでは、4回のヘルニア手術により一時は歩行困難になった開発者が自ら作ったアシストスーツ「楽衛門」の効果について解説します。
楽衛門の特徴は、軽量・低価格・装着が簡単という特徴があり、職場へ導入しやすいアシストスーツとなっています。

市場規模急成長中！アシストスーツとは？

アシストスーツとは、屈伸をともなう腰の曲げ伸ばしによる作業をアシストして、**腰の負担を軽減する進化系のアシストスーツ**です。

アシストスーツには、さまざまな種類のものがあり、モーターで駆動したり、空気圧によって腰への負担を軽減するものもあります。

しかし、このようなモーターで駆動するタイプのアシストスーツは、一台 50 万円以上するものも多く、また着衣するだけで数キロの重さがかかるため、なかなか現場での使用が広まっていないという課題がありました。

そのため楽衛門では、**ゴムの伸縮する力**を利用した**軽量のアシストスーツ**を開発しました。

高齢化の関係でアシストスーツは介護、農業、物流など、さまざまな業界でニーズが高まっているため、「**現場で使用しやすい**」アシストスーツの開発に力を入れています。

アシストスーツが腰への負担を軽減する仕組み

ゴムの伸縮をどのように利用して、**腰への負担を軽減**しているのか解説していきます。

楽衛門のアシストスーツは、腰部から背部への「**超ハイパーゴム**(独自開発した 3 層構造の超高弾性素材)」をベースに、**両肩と股間の 3 点を支点**にして、背中の屈曲に対して伸長した**超ハイパーゴムの復元力**によって、張力を発揮します。

超ハイパーゴムの効力を発揮するためには、背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、**超ハイパーゴムの復元力**に合わせて、そのまま立ち上がってください。

そうすることで、**腰への負担を軽減**することができます。



ゴムの復元力で上体を起こす

また、楽衛門のアシストスーツは、

- ・5000 回の伸縮処理をおこなう試験でも約 90%の保持力を維持
- ・伸縮力の試験では 30kg 以上の伸長力を証明し、国内のパワーアシストスーツで使用されているゴムの素材の中では、最高クラスのパワーを誇っています。

10 秒で完了！アシストスーツ装着手順

楽衛門のアシストスーツなら、10 秒で装着できるので、仕事にも活用しやすいのが特徴です。

アシストスーツの課題として、着脱が複雑であるというものがありませんが、楽衛門のアシストスーツならパンツをはいてベルトを肩に装着するだけ。

使用のたびに更衣室にいたり、だれかに装着の補助をしてもらう必要もありません。

とくに介護の現場では、すぐに着脱できるかどうかで、使いやすさが変わってくると思いますので、装着の簡単さにはこだわりました。

抗菌防臭加工済み！洗濯も可能なので使いやすい

楽衛門のアシストスーツなら、抗菌防臭加工がされており、洗濯も可能なので、清潔に保ちやすいという特徴があります。

介護現場、農業、工事現場も、作業の過程で汚れやすいという課題があるかと思いません。

また今はウイルス感染対策の必要性も求められているため、丸洗いでできるというのは、長期的に使用するうえでも、とても重要なポイントといえるのではないのでしょうか。

使いまわしではなく、個人使用ができるという安心感

楽衛門のアシストスーツは、職場スタッフで使いまわしするのではなく、個人用として使用できるように考えました。

人によって体型が異なるため、お客さまのウエストや身長に合わせる形で全9サイズをご用意。

女性の多い職場では、「他の人に自分のサイズを知られたくない」「他のスタッフと共有するのに抵抗がある」といった声があがりやすいので、個人使用できるというのは現場で普及するうえで大事なポイントと考えています。

こんな職業の人に届けたい！アシストスーツ活躍の場

アシストスーツはこのような場面で機能を発揮します。

- 介護施設
- 医療施設
- 引っ越し業界
- 物流業界
- 工事現場
- 工場
- 農業

などの業界は重労働が多く、腰痛に悩んでいる人が多い業界でもあります。

また、今は在宅介護、とくに高齢者が高齢者を介護する「老老介護」も社会問題になってきているので、そのような個人の方にも、ご利用いただきたいと考えています。

このアシストスーツを開発した私自身、もともとは介護トレーナーの仕事でヘルニアを

患い、一時は歩行困難にもなりながら、**4回のヘルニア手術**を行いました。
歩行困難だった10年前、アシストスーツの開発に関する新聞記事と出会い、「これを着れば、また歩けるようになる！」と震えるほど興奮したことを今でも鮮明に覚えています。
しかし、待てど暮らせどアシストスーツは、日常使用できるような普及をしませんでした。
「もう、待ってられない！」と思い、自らアシストスーツを開発することに決めたのです。
現場でヘルニアを患った自分だからこそ、「現場で使いやすい」という部分に徹底的にこだわりました。
「腰痛で仕事が辛い」「ヘルニアで仕事を続けられなくなった」そのような悩みを抱えている人のアシストをすることが、私自身の願いでもあります。

実際に使ってみた方の感想

介護士の方に、アシストスーツの体験会を開催し、実際にアシストスーツを装着した状態で80キロの男性の車椅子移乗を体験していただきました。
介護歴3ヶ月の方は、すでに仕事で腰痛を感じはじめていたそうですが、アシストスーツをつけたことで
「楽に持ち上がった。腰が安定するから安心して介助ができる。
アシストスーツに慣れると癖になりそう」という感想をいただきました。
また小柄な女性も「楽に持ち上がった」と話し、介護される側の男性も「アシストスーツがあると、介助される側も安心感がある」と述べました。

腰痛対策にアシストスーツが注目を浴びている！開発者の情熱から生まれた現場で使える進化系アシストスーツ！



介護、物流、農業など、身体への負担が大きな仕事は、腰痛が原因で退職を余儀なくされる方が多くおられます。

そんななか、いま注目を集めているのがアシストスーツ『楽衛門』です。

身体の曲げ伸ばしをサポートすることで腰への負担を軽減します。

そのなかでも、楽衛門のスーツは、介護の現場でヘルニアを患い、4度のヘルニア手術を経験した当事者が「現場で使えるアシストスーツを作りたい」という情熱で作ったアシストスーツです。

今回は、ケアきょうさんに開発までの経緯などをインタビューしていただきました。

アシストスーツの簡単な説明

本題に入る前に、楽衛門のアシストスーツについてご紹介します。

楽衛門のアシストスーツは、両肩と股間の3点を支点にして、ゴムの力で腰の曲げ伸ばしをサポートします。

従来のモーター式のアシストスーツの「高い、重い、複雑」というネガティブなイメージを覆し、ゴムを使用することで「安い、軽い、簡単」という現場にやさしいアシストスーツを実現しました。

背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、超ハイパーゴムの復元力に合わせて、そのまま立ち上がると、楽に身体が持ち上がるのを体感できます。



10秒で装着でき、抗菌防臭加工済み！洗濯OKなので、安心して通常業務が行えます。

司会者の方と一緒に装着。「腰が持ち上がってる感じがする」

インタビューでは、司会者の方も一緒にアシストスーツを体験。ショルダーベルトを締めると、腰が『無重力』のように持ち上がるような感覚になったと述べています。



4回ヘルニアになった杉村さんがたどり着いたベストがこちら！
それすごい！説得力がめっちゃめっちゃ増しますね

アシストありの状態



お尻を突き出すようにですね



あ、楽かも

ここで、司会者の方に5回連続で持ち上げ作業をしてもらいました。



難なく5回持ち上がりました

アシストなしの状態

今度はベルトなしで、2リットルの水のペットボトル9本が入ったダンボールの持ち上げを5回繰り返してもらいました



確かにさっきより重い！

腰がぶれますね

動画を見てても、持ち上げるときに、負担がかかっているのが伝わります。アシスト機能がないと、骨盤がブレるため腰への負担がかかってしまうのです。楽衛門のアシストスーツは、骨盤をしっかり支え、グッと腰を持ち上げることで、腰まわりを安定させています。

楽衛門のアシストスーツの3つの特徴

楽衛門のアシストスーツは、現場で使えることを第一に考えたアシストスーツです。どのような点が現場に使いやすいのか、その特徴をご紹介します。

一瞬でアシスト機能の調整ができる

ショルダーベルトを引っ張るだけで、アシスト機能をオンにでき、ショルダーベルトを緩めるとアシスト機能をオフにできます。

そのため、アシストスーツを装着したまま通常業務を行うことができ、必要なときにアシスト機能を活用できるのが大きな特徴です。

使用のたびに更衣室に行ったり、アシスト機能の調整に時間がかかると、忙しい現場では使用できないと考え、調整のしやすさにこだわりました。

抗菌防臭加工で衛生面をプラス！

ウイルス感染予防に対するニーズが高まっていたので感染対策も取り入れました。

また、通常業務のなかで汚染しやすい業界の方もおられるため、洗濯OKにもしております。

汚れを気にしなくていいというのも、通常業務をするうえで大事なポイントではないでしょうか。

作業着とアシストスーツが一体しているから見た目がスッキリ！

従来のアシストスーツはモーターがついており、使用するのに広い場所が必要でした。

そのため、通常業務をするうえで困難が生じたり、お客さま宅への訪問時に使用しにくいという声があったので、カジュアルな見た目に仕上げました。

これにより、狭い場所での作業もできますし、お客さま宅へも違和感なくお邪魔できます。

【介護の現場】このようなシーンで利用できます！

入浴介助



ベッドから車椅子移乗への介助



介護士の方に、アシストスーツの体験会を開催し、実際にアシストスーツを装着した状態で80キロの男性の車椅子移乗を体験していただきました。

介護歴3ヶ月の方は、すでに仕事で腰痛を感じはじめていたそうですが、アシストスーツをつけたことで

「楽に持ち上がった。腰が安定するから安心して介助ができる。」

アシストスーツに慣れると癖になりそう」という感想をいただきました。

また小柄な女性も「楽に持ち上がった」と話し、介護される側の男性も「アシストスーツがあると、介助される側も安心感がある」と述べました。

開発者の情熱が生んだアシストスーツ！開発秘話

開発者本人である私は、介護の現場で腰痛ヘルニアを患い、一時は歩行困難になるほど腰痛に悩んだ経験がありました。

4回のヘルニア手術をうけ「このまま社会復帰はできないかもしれない」と思った時期もあります。

その時に、新聞でアシストスーツの存在を知り、「これがあれば、もう一度歩けるかもしれない！」と震えるほど感動しました。

そこから、いろんなアシストスーツを試したんです。

モーター式のものを中心に使ってみたのですが、モーター式のものには1台 100～150万円するものも多く、価格の面が悩みになりました。

またゴム製のアシストスーツも使用してみたのですが、自分には合わないと感じました。

そこで、「自分が欲しくなるようなアシストスーツを作ろう」と思ったんです。



腰をアシストするだけではなく、日常で使えるものを作ろうと考え、通常使いするなら、使用のたびに脱ぎ着せずに、そのまま使えるものがいいと思いました。

また、身長と体重にあわせて9サイズ展開しているため、自分の体型にぴったりのアシストスーツを使っただけです。

「介護職の労働環境を改善したい」開発者の願い

少子高齢化がすすむ日本において、介護職の不足や、老老介護といった社会問題は、今後ますます大きくなることでしょう。

そのため、労働環境の改善、労災の予防という点で、楽衛門のアシストスーツが社会に貢献できればと思っております。

介護現場で生じる腰痛を軽減！ アシストスーツを使用することで移乗介助も楽になる！



介護離職の原因の約半数は腰痛が原因というデータもあり、介護職の腰への負担軽減は、スタッフにとっても、施設側にとっても大きな課題となっています。

そんな介護職の負担軽減に、今アシストスーツが注目を集めています。

介護の現場で働いていた時にヘルニアを患い、4回のヘルニア手術をした本人が、「現場で使えるアシストスーツ」を開発。

従来のアシストスーツといえば「高価、重い、複雑」というネガティブなイメージがありましたが、楽衛門のアシストスーツは【現場で使える】に焦点をあて「安い、軽い、簡単」を追求しました。

なぜ、楽衛門のアシストスーツは腰痛の軽減につながるのか？

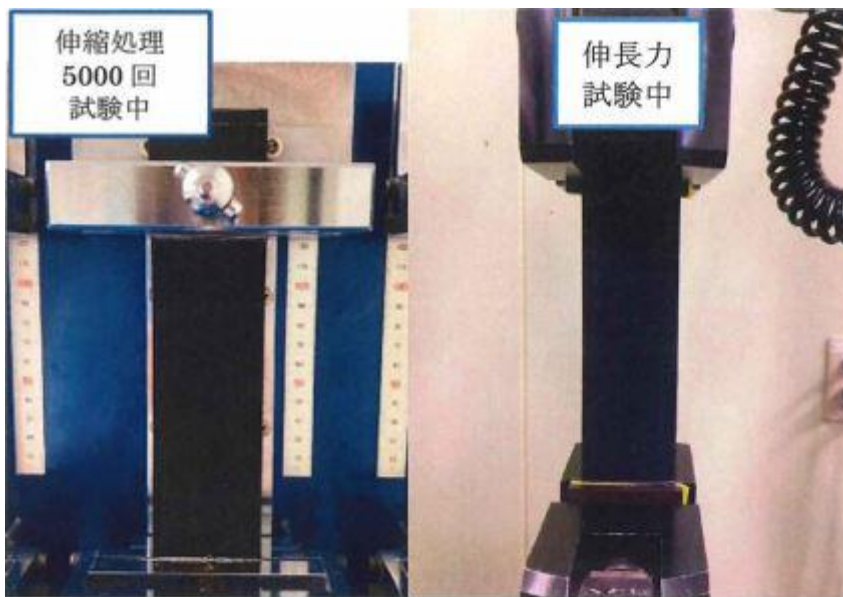
アシストスーツとは、屈伸をとまなう腰の曲げ伸ばしによる作業をアシストして、腰の負担を軽減する進化系のアシストスーツです。

アシストスーツのなかには、モーター駆動式、加圧式などありますが、楽衛門のアシストスーツはどのようにして腰への負担を軽減しているのか解説します。

超ハイパーゴムの復元力を利用し、腰への負担を軽減

楽衛門のアシストスーツは、「超ハイパーゴム(独自開発した3層構造の超高弾性素材)」を使用しています。

- 5000回の伸縮処理をおこなう試験でも約90%の保持力を維持
- 伸縮力の試験では30kg以上の伸長力を証明し、国内のパワーアシストスーツで使用されているゴムの素材の中では、最高クラスのパワーを誇っているため、「ゴム」だからといって、モーター式に劣るということはありません。



アシストスーツ革命といえるほど軽量！

働く人の負担を軽減することを目的にしているのです、とにかく**軽量**にこだわりました。従来のモーター駆動式などのアシストスーツは、重さが数キロするものがほとんど。現場経験のある私としては、数キロあるものを背負いながら業務をするのは現実的ではないと感じたので、ゴムを使用することで約**800g**という**軽量**のアシストスーツを作りました。

10秒で装着完了！だから現場で使いやすい

忙しい介護現場では、**装着のしやすさ**が重要になってくると考えています。毎回更衣室に行かないといけなかったり、装着に誰かの補助が必要だったりすると、その不便さから使用するスタッフがなくなるだろうと考えたため、その場で**10秒**で装着できるようにしました。また、ショルダーベルトを緩めるだけでアシスト機能を解除できるため、**装着したまま通常業務**ができます。

抗菌防臭加工、洗濯OKなので、あらゆる場面で活用できます。

入浴介助やおむつ交換など、**汚れが気になる場面**でも安心して利用していただけます。今は**ウイルス感染対策**が求められているため、**抗菌防臭加工済み**で、**洗濯もできる**というのは非常に重要なのではないのでしょうか。

よりアシストスーツの効果を発揮する使い方

背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、超ハイパーゴムの復元力に合わせて、そのまま立ち上がってください。

そうすることで、腰への負担をより軽減することができます。



アシスト機能を使用しない時はショルダーベルトを緩め、アシスト機能を使用する時はショルダーベルトを引っ張るだけでいいので、イレギュラーな仕事が多い介護現場で活用していただけます。

このような場面でアシストスーツは活用できます。

車椅子移乗



おむつ交換



入浴介助



1日に何人もの介助をすることで、腰への負荷がかかる介護の仕事。
より負荷が大きい車椅子移乗、おむつ交換、入浴介助の際にアシストスーツを利用するだけでも、腰への負担を大きく軽減することができます。

介護スタッフの方向けに体験会を行いました！

実際に介護職の方に、アシストスーツをつけた状態で車椅子移乗をしていただく体験会を開催しました。

介護歴3ヶ月の初心者の方や、小柄な女性にも参加していただきましたが、

「楽に持ち上がった！」

「腰が安定するから安心して介護ができる」

といった声を聞くことができました。

すでに腰の痛みを感じていた介護士の方からも、楽に持ち上がったという感想をいただいています。

また介護をされる側の役を担当した体重 80 キロの男性も「アシストスーツがあると介護される側も安心感がある」という言葉をいただきました。

少子高齢化が進む日本の課題として、老老介護や高齢労働者の増加があげられます。

労働環境の改善や、腰痛という労災の防止対策として、全国の介護現場で『楽衛門』のアシストスーツを活用していただけることを期待しています。

アシストスーツ『楽衛門』無料試着会を開催！介護歴3ヶ月の初心者の方や小柄の女性にも大好評！



介護職の方に向けて、アシストスーツ『楽衛門』の無料試着会を開催しました。介護離職の原因の約半数が「腰痛」というデータがあり、高齢化社会が深刻な日本において介護職の腰痛問題はとて大きな課題となっています。そこで、楽衛門のアシストスーツを実際に使用することで、介助がどのように楽になるのかを試していただきました。介護歴3ヶ月の初心者の方から、小柄な女性までさまざまな感想をいただきました。

アシストスーツ『楽衛門』の特徴



体験会の紹介の前に、楽衛門のアシストスーツの特徴を説明します。

楽衛門のアシストスーツは、超ハイパーゴムを使用することで、腰の曲げ伸ばしにかかる負荷をサポートしています。

ゴムを使用しているため、従来のモーター式のアシストスーツに比べて軽く、カジュアルに着こなせるため、装着したまま通常業務がおこなえるのが特徴です。

ここがスゴイ！楽衛門の魅力

- 10秒で装着完了！忙しい現場に最適！
- ショルダーベルトの調整でアシスト機能の切り替え可能！
- 抗菌防臭加工済み！洗濯OKだから感染予防もできる！
- 約800gという超軽量だから、使用が負担にならない！
- 9サイズ展開のセミオーダー！自分にピッタリのサイズが選べる！
- 1着38,000円で長く使えるので、個人使用が可能！

アシストスーツ体験会の様子

体験会では、80キロの男性の車椅子移乗を、アシスト機能がある場合とない場合の両方を体験して、その差を比べていただきました。

- 介護歴3ヶ月で172cmの男性 サイズ:M/170(ウエスト:80~95cm・身長:170~180cm)
- 介護歴8年で150cmの女性 サイズ:S/150(ウエスト:65~80cm・身長:150~160cm)
- 介護歴8年で173cmの男性 サイズ:L/170(ウエスト:95~110cm・身長:170~180cm)

以下の動画で、実際の体験会の様子をご視聴いただけます。

介護歴3ヶ月の男性(初心者)の移乗介助

この方は、すでに仕事で腰痛を感じ始めていたそうです。



「あ、、、ちがう！」

思わず声のでるほどの違いを実感してくださりました。



「これから腰痛ベルトもつけていこうかなと考えているんですけど、今日はじめてアシストスーツを使ってビックリ。すごく悩んでいたから、こんなに違うんだったら、自信をもって移乗の介助ができると思いました。」

介護歴 8 年の男性 (50 代) の移乗介助



「明らかに腰が楽になってまして、これだけで腰に負担をかけずに力仕事ができると思います。」

介護歴 8 年の女性(小柄)の移乗介助



「スムーズですね。サポートされている感じが力強いですね。やってて、とても体感しました。」

体験後にいただいた感想

介護歴3ヶ月の男性(初心者)

アシストが効いている状態というのが、「腰が浮いてる」という説明があったと思うんですけど、その状態が心地よくて、まだつけたばかりだから慣れてないんですけど、慣れたら癖になっちゃいそうだなと思いました。

移乗の時も、本当に力の入りやすさが違って、いま自分が腰をいためているというのもあって、移乗の時も不安や怖さを感じる場面があるんですけど、それもかなり緩和されます。

「テンションが効いてるゴムの力」が、移乗での恐怖を取り除いてくれました。

「今日、腰の調子が悪いな」という時は、面倒臭がらずにしっかり装着して、不安を取り除いて介助にあたろうと思いました。

アシストなしの状態に移乗したらちょっと重さを感じることはあったんですけど、ちゃんとアシストを効かせてからやった時は、重さはそれほど感じないというか、ズンってくる重みがなかったです。

介護歴 8 年の男性(50 代)

来年 50 才になるので、腰を傷めないか心配なのですが、このスーツを着用して思ったのは、腰回りがギプスとはまたちがった感じで守られる気がしました。

介護歴 8 年の女性(小柄)

実際に移乗した時も大変スムーズにいけたと思います。

とても軽く感じましたし、これから体重 70 キロ、80 キロ台の利用者さんが増えてくると思うので、大変有効活用できる器具だと思いました。

**「金沢福祉用具情報プラザ」でアシストスーツ『楽衛門』
を展示しています！**



全国最大級の福祉用具・バリアフリー住宅改修モデルの展示場「金沢福祉用具情報プラザ」でアシストスーツ『楽衛門』を展示しています！
ご試着もできますので、お近くにお住まいの方は『楽衛門』を是非体験してみてください。

金沢福祉用具情報プラザ

金沢福祉用具情報プラザは、全国最大級の福祉用具・バリアフリー住宅改修モデルの展示場です。

約 1,200 点の選りすぐりの最新福祉用具が展示され、見て・ふれて・体験できます。団体見学・視察をご希望される方は、**まずはお電話でお問い合わせをされてから**、お申し込みをお願いいたします。

スタッフが館内をご案内してくれます

住宅改修を行うときのポイント、福祉制度の紹介、福祉用具の種類や特徴など、スタッフが説明しながら館内をご案内します。

県内外問わず、小学生からお年寄りまでたくさんの方に見ていただいています。

個人でも団体でも見学できます。

まずは、お気軽にお問合せください。

<見学コース>

30 分コース

60 分コース

車いす体験も出来ます

車いすの正しい使い方、介助の仕方をご存知ですか？誤った使い方では、十分な性能を発揮できません。

車いすでの階段や坂道の上り下りの仕方などを知っておくと、緊急時や災害時など役に立ちます。

金沢福祉用具情報プラザのご案内

〒920-0853

金沢市本町 1-10-1 ルキーナ金沢 1・2 階

TEL 076-234-9900

FAX 076-234-2300

Email: yogu-plaza@spacelan.ne.jp

アクセス

- JR 金沢駅東口から徒歩約4分
- 北鉄武蔵が辻バス停より徒歩約8分
- 北鉄リファーレ前バス停より徒歩約2分
- ふらっとバス(此花ルート)別院通りロバス停より徒歩約1分

開館時間

10:00am-19:00pm

休館日: 毎週火曜日

高齢化が深刻な農業の救世主！アシストスーツを使用したら力仕事が楽になる！



腰への負担が大きい農作業の負担を軽減するアシストスーツが誕生しました。
高齢化や人手不足が深刻な農業。
働く人の負担が、今後も増えることが予想されることから、労災予防の面でもアシストスーツが注目されています。
この記事では、現場で使用できるアシストスーツ『楽衛門』をご紹介します。

楽衛門のアシストスーツが農作業を楽にしてくれる理由

アシストスーツとは、屈伸による腰の曲げ伸ばしを補助することで、腰への負担を軽減する補助スーツのことを指します。

これまでのアシストスーツは「高価、重い、複雑」という面で、現場で使用するには現実的ではありませんでした。

そこで、「安い、軽い、簡単」という現場にやさしい楽衛門のアシストスーツが誕生したのです。

超ハイパーゴムが腰の曲げ伸ばしをサポート！

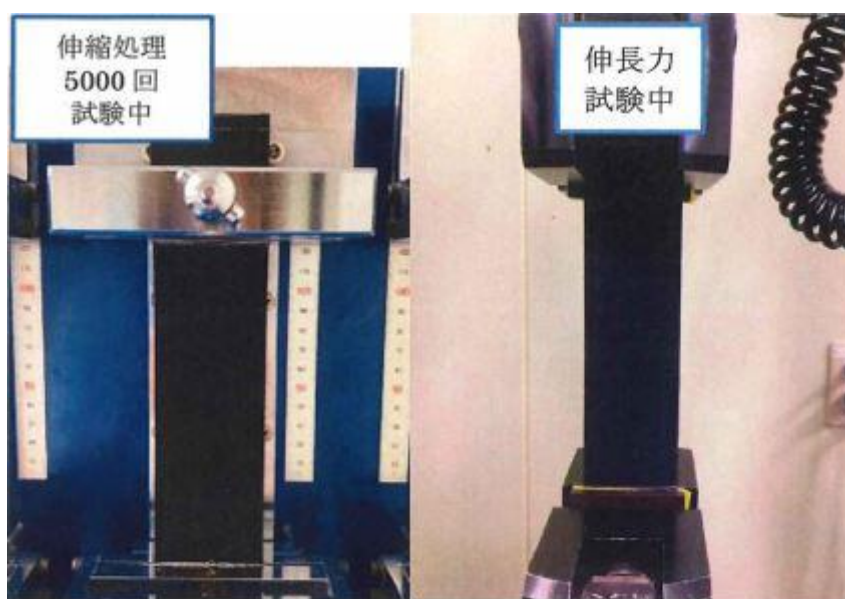
楽衛門のアシストスーツは、最高クラスを誇る超ハイパーゴムを使用することで、モーター式にも劣らないパワーで腰への負担を軽減します。

使用するゴムは、

- 5000回の伸縮処理をおこなう試験でも約90%の保持力を維持
- 伸縮力の試験では30kg以上の伸長力を証明

という検査済み。

複雑な機械操作は不安、、、という高齢の方にも、気軽に使ってもらえます。



■ 超軽量だから作業の負担にならない！

従来のアシストスーツはモーターなどが付いている関係で、重さ数キロするものがほとんどでした。

しかし、数キロもするものを身体につけながら作業するのは、現実的ではありません。

現場で使えるようにするためにも、**軽量**にこだわりました。

そして、モーターの代わりにゴムを使用することで、**約 800g** という**軽さ**が実現。

見た目もスッキリしているため、通常の作業が違和感なく行えます。

■ 装着もラクラク！10秒で準備完了！

楽衛門のスーツは**10秒**で装着できるのも魅力のひとつ。

しかも、装着のたびに更衣室へ行ったり、だれかに補助をしてもらう必要はありません。

重労働の時だけアシストスーツを装着してもいいですし、**ショルダーベルトを調整するだけで、アシスト機能のオンオフができる**ため、アシスト機能を調整しながら作業することも可能です。

■ 抗菌防臭加工、洗濯 OK！

どうしても汚れやすい農作業。

そのため、**丸洗い OK** な作りになっています。

また、今はコロナ感染の懸念もあり、**抗菌防臭加工**をすることで**感染予防**にも配慮しています。

腰を傷めないために！アシストスーツの正しい使い方

背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、ゴムの復元力に合わせて、そのまま立ち上がってください。

そうすることで、腰への負担を軽減することができます。



腰痛を予防する農作業のコツ！

1. 荷物を左右に移動させる際、身体の上半身だけねじると腰への負担が大きくなります。そのため、身体をねじるのではなく、身体ごと向きを変えるようにしましょう。
2. 中腰が続く作業のときは、椅子を用意しましょう。椅子を用意することが面倒に感じて、つい中腰でやってしまいがちですが、ヘルニアなどを患うと仕事そのものが困難になることもあります。
無理な体勢はできる限り避けましょう。
3. 荷物を身体に密着させながら運ぶと、腰への負荷がかかりにくくなります。
4. 下に置いている荷物を持ち上げる時は、足を広げた状態でしゃがむと腰への負担が軽くなります。

農業の現場ではこのような使い方ができます

楽衛門のアシストスーツが骨盤をしっかりサポートするので、重たい荷物が楽に持ち上がります。



水稲・畑作



畑仕事は、中腰と立ち上がりの繰り返し動作が増えますが、アシストスーツはそのような上下運動のサポートもしてくれるので、通常業務の負担を大幅に減らすことができます。

野菜・果樹・園芸



収穫した農作物を、トラックや台車に上げ下ろしする際に助かります。

畜産



畜産も、中腰や低い姿勢での手作業が多いです。

そのため、しゃがんだり、立ち上がったりの動作の繰り返しが辛いという声を聞きますが、アシストスーツを使用することで立ち上がり動作が楽になります。

「いきなり買うのは不安」お試しレンタルも行なっています！

楽衛門は、実際に効果を体験してから、購入を検討していただきたいと考えているので、1週間のお試しレンタルも行なっております。

そのため、「自分に合うのか不安」「いきなり購入するのはちょっと抵抗がある」という方は、まずはお試しレンタルを活用してみてくださいね。

■ 農作業での使用は補助金や助成金の対象になる場合があります。

自治体によっては、アシストスーツが補助金や助成金の対象になる場合があります。交付の条件は自治体によって異なるので、購入を検討されている方は一度自治体に問い合わせみましょう。

腰への負担が多い農業ですが、その負担を少しでも軽減できればとの思いでアシストスーツを開発しました。

実は私自身が、仕事中にヘルニアを患い、一時は歩行困難にもなりながら4回のヘルニア手術を受けた経験があります。

「もう、ふつうに働けないかもしれない」という怖さを知っているからこそ、現場で使用でき、腰痛の負担を軽減するアシストスーツを作ろう！と今に至ります。

今後、高齢化社会により、働く人の高齢化の懸念もあるため、農業という業界全体をサポートできるような活動を続けていきたいと考えております。

物流業界の悩みを解決！アシストスーツを使用すると仕事の負担が軽減する理由を徹底解説！



引っ越しや配送など、物流業界で働く人にとって大きな悩みとなるのが「腰痛」。腰痛が原因で仕事を辞めることになった人も多く、また過去には労災が認められ、会社が保険料の一部を負担することになった事例もあります。

そんな物流業界を悩ませる腰痛を軽減するためのアシストスーツが誕生しました。仕事中にヘルニアを患い、4回のヘルニア手術をした当事者が、「現場で使えるアシストスーツ」楽衛門を開発。

この記事では、アシストスーツを使用することで、物流業界の負担がどのように変わるのか解説します。

なぜ楽衛門のアシストスーツは物流業界の人に役立つ

補助スーツといえるのか？

アシストスーツとは、腰の負担を軽減する補助スーツのことですが、従来のアシストスーツの「高価、重い、複雑」というネガティブなイメージをくつがえし、「安い、軽い、簡単」を実現したのが、楽衛門のアシストスーツです。

安価なため社内導入へのハードルを下げ、個人での購入も可能。

また、軽くて簡単に操作できるため、装着したまま通常業務が行えます。

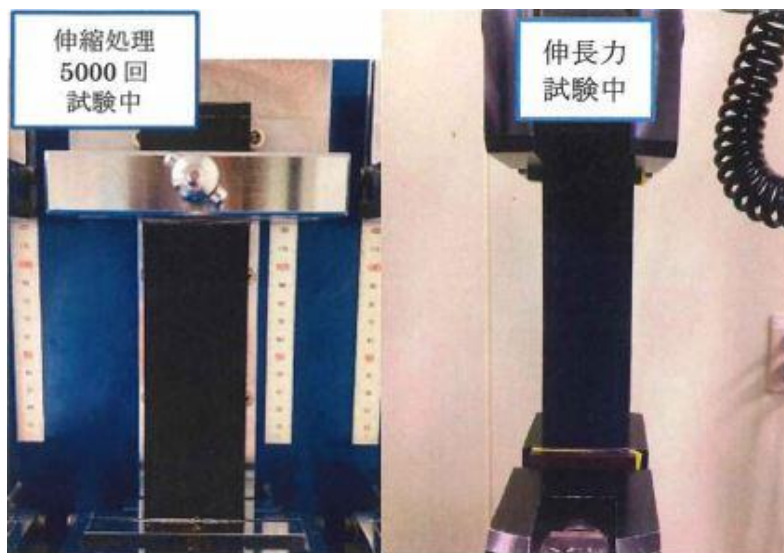
ゴムの力を利用することで腰への負担を軽減！

楽衛門のアシストスーツは、腰の曲げ伸ばしの作業をゴムの力でサポートすることで、負担を軽減しています。

しかも、アシストスーツに使用するゴムは

- 5000回の伸縮処理をおこなう試験でも約90%の保持力を維持
- 伸縮力の試験では30kg以上の伸長力を証明

という、最高クラスのパワーを誇る「ゴム」なので、ゴムだからといってモーター式に比べて機能が劣るということはありません。



業界の常識を破る超軽量！

従来のモーター式のアシストスーツは数キロするものが多く、現場で使用するには現実的ではありませんでした。

「現場で使える」を基準に考えるのであれば、軽さは必須項目。

そのため、ゴムという素材を使用することで、約 **800g** という軽量のアシストスーツをつくることができました。

また見た目も**カジュアル**になっているため、お客さま宅の訪問にも違和感がありません。

10 秒で装着完了！だから現場で使いやすい

楽衛門のアシストスーツは、どこでも簡単に装着できるよう **10 秒で装着**できるように設計しました。

移動の多い物流業界では、使用のたびに更衣室に行くのは難しく、また装着するのにだれかの補助が必要な場合、忙しい物流の現場では現実的ではないと考えました。

また、**ショルダーベルトを緩めるだけでアシスト機能のオンオフの切り替え**ができるため、運転中はアシスト機能を解除し、荷物の持ち運びのときにアシスト機能を使用することで、**装着したまま通常業務**をしていただけます。

抗菌防臭加工、洗濯 OK なので、あらゆる場面で活用できます

夏場では汗をかくことも多いと思いますし、今はウイルス感染リスクもあり、以前以上に**感染対策**が求められているため、**抗菌防臭加工済み**で、**洗濯もできる**というのは非常に重要だと考えています。

よりアシストスーツの効果を発揮する使い方

背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、ゴムの復元力に合わせて、そのまま立ち上がってください。

そうすることで、腰の負担を軽減することができます。



日頃からできる腰痛予防

1. 下に置いている荷物を持ち上げる時は、足を広げた状態でしゃがむと、より負担の軽減になります。
2. 荷物をもった状態で、上半身と下半身でねじれの状態になると腰を痛めやすいため、まっすぐ持ち運びするようにしましょう。
3. 荷物を身体に密着させながら運ぶと、負荷がかかりにくくなります。

物流の現場ではこのような使い方ができます

活用場面 1



アシストスーツが骨盤を支えてくれることで、30 キロほどの荷物も楽に持ち上げられます。

活用場面 2



トラック運転中はアシスト機能を解除し、荷物の運搬時はアシスト機能を利用

活用場面 3



冷暖房が完備されていない倉庫でも蒸れないので使用しやすい
腰の痛みをかかえたまま仕事を続けると、歩行困難になったり、仕事の継続が難しくなったりすることがあります。
そのため、こまめにアシスト機能を調整することで、腰への負担を軽減していきましょう。

職場での使用は補助金や助成金の対象になる場合があります。

自治体によっては、アシストスーツが補助金や助成金の対象になる場合があります。交付の条件は自治体によって異なるので、購入を検討されている方は一度自治体に問い合わせみましょう。

物流業界の腰痛問題は非常に深刻で、腰痛が原因で仕事を辞めないといけなくなったスタッフもたくさんいます。

また、過去には労災認定され、会社が保険金の一部を負担することになった事例もあることから、スタッフにとっても、会社にとっても「腰痛」は早急に改善が求められる課題といえるでしょう。

さらに高齢化社会により、今後は働く人の高年齢化も懸念されているため、楽衛門は「物流業界」そのものをアシストできるような活動をしていきたいと考えています。

【アシストスーツ活用事例】趣味や災害ボランティアなど 様々なシーンで使用できます！



介護、農業、物流といった腰への負担が大きな業界で、いま注目を集めているアシストスーツ。

腰の曲げ伸ばし作業をアシストして、腰の負担を軽減するため腰痛持ちの人にとっての救世主となっています。

そのなかでも、楽衛門のアシストスーツは「安い、軽い、簡単」という特徴から、仕事だけではなくプライベートでも使っていただけるアシストスーツになっています。

すでに腰痛に悩んでいる方にとっては、アシストスーツを使用することで、生活そのものが楽になることでしょう。

今回は、アシストスーツを個人使用した場合、どのような場面で活用できるかをご紹介します。

アシストスーツの効果と使い方

楽衛門のアシストスーツは、両肩と股間の3点を支点にしています。

背中への屈曲に対して伸長した超ハイパーゴムの復元力によって、張力を発揮し、立ち上がりや、荷物の持ち上げが楽に感じられるようになっています。

超ハイパーゴムの効力を発揮するためには、背筋を伸ばしながら膝をまげ、お尻を突き出すように腰を曲げ、超ハイパーゴムの復元力に合わせて、そのまま立ち上がってください。



ゴムの復元力で上体を起こす

アシストスーツが活用できる場面の紹介

■ テント張りや、荷物の持ち運びが多いアウトドア



アシストスーツをつけると、安心してアウトドアを楽しむことができます。

テント張りや、荷物運びなど、何かと力仕事が多いアウトドア。

変に力が入ることによる腰痛悪化が怖くて、思いっきり楽しめないという方もいることでしょう。

そんな時にアシストスーツをつけると、腰が安定するので、力仕事が楽になるだけでなく、安心してアウトドアを楽しむことができます。

力仕事や中腰・立ち上がり動作が多い DIY



中腰の姿勢や立ったり、座ったりの繰り返しが多くなる DIY。

また重たい資材の運搬時にも、腰への負担を感じている人はいることでしょう。

アシストスーツは、DIY が趣味の人にも活用していただけます。

低い姿勢からの立ち上がりが負担になるガーデニング



ガーデニングも土や肥料の運搬や、中腰など腰への負担が大きな作業が多いです。そのため、アシストスーツを装着して作業することで、ふだん感じていた負担を軽減することができます。

災害ボランティアのガレキ撤去作業にも



災害後のガレキ撤去作業の時にも、アシストスーツは活躍します。ボランティアとして使用するのはもちろん、自分が被災者になってしまった時は、片付けに終わりが無いので、腰痛持ちの方には災害対策の準備のひとつとして認識していただけたらと思っています。

女性や高齢者にとって大きな負担となる雪かき



雪国にお住まいの方にとっては、雪かきはかなりの負担になっていることと思います。

とくに過疎化の関係で高齢者が雪かきをしないといけない世帯も多いのでは、、、アシストスーツを装着することで、重い雪が楽にもちあがります。

腰への負担が大きい引っ越し



引っ越しセンターに引っ越しをお願いするとしても、荷造りや片付けなど、引っ越しは何かと腰への負担がかかりますよね。

また荷物の開封作業でも、中腰と立ち上がり動作の繰り返しになることから、腰を傷めがち。

そのため、腰痛に悩まされる前に、アシストスーツを使用することをおすすめします。

10秒で装着完了！趣味や家事でも大活躍！

楽衛門のアシストスーツは10秒で装着完了。

しかも、アシスト機能の切り替えは、ショルダーベルトの操作でできるので、アシスト機能を利用する時は、ショルダーベルトを引っ張り、アシスト機能を利用しない時はベルトを緩めておけば、使用のたびに着脱する必要はありません。

気軽に使えるからこそ、家の用事や趣味にも活用していただけます。

職場でのアシストスーツの使用は補助金や助成金の対象になる場合があります！



自治体によっては、職場でのアシストスーツの使用は補助金や助成金の対象になる場合があります。

交付の条件は自治体によって異なるので、購入を検討されている方は一度自治体に問い合わせみましょう。

アシストスーツ導入の補助金や助成金の情報をお知らせします！

エイジフレンドリー補助金

[エイジフレンドリー補助金について \(mhlw.go.jp\)](https://mhlw.go.jp)

中小企業経営強化税制

[中小企業庁:経営サポート「経営強化法による支援」 \(meti.go.jp\)](https://meti.go.jp)

働き方改革推進支援助成金(労働時間短縮コース)

[働き方改革推進支援助成金\(労働時間短縮・年休促進支援コース\) | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://mhlw.go.jp)

スマート農業導入支援事業(青森県平川市)

[R3_nougyouhojyo_1.pdf \(hirakawa.lg.jp\)](https://hirakawa.lg.jp)

農業の未来をつくるスマート農業推進事業(福島県白河市)

[農業の未来をつくるスマート農業推進事業補助金 | 白河市公式ホームページ \(city.shirakawa.fukushima.jp\)](https://city.shirakawa.fukushima.jp)

長岡市スマートアグリ推進事業(新潟県長岡市)

[長岡市スマートアグリ推進事業補助金について \(city.nagaoka.niigata.jp\)](https://city.nagaoka.niigata.jp)

農業用アシストスーツ導入助成(新潟県JAにいがた南蒲)

[営農情報 - JA にいがた南蒲 \(ja-niigatanankan.or.jp\)](https://ja-niigatanankan.or.jp)

片品村農業用アシストスーツ等導入支援事業(群馬県片品村)

[「コロナに負けるな! みんなで頑張ろう 片品村!!」片品村農業用アシストスーツ等導入支援事業補助金 | 役場の概要 | 片品村役場ホームページ \(vill.katashina.gunma.jp\)](https://vill.katashina.gunma.jp)

農業用アシストスーツ等導入支援事業(群馬県嬭恋村)

[農業用アシストスーツ等導入支援事業補助金について | 農林振興課 | 嬭恋村役場ホームページ \(vill.tsumagoi.gunma.jp\)](https://vill.tsumagoi.gunma.jp)

未来を担う農業経営者支援事業(長野県松本市)

[未来を担う農業経営者支援事業\(認定農業者、女性農業者\) 松本市ホームページ
\(city.matsumoto.nagano.jp\)](http://city.matsumoto.nagano.jp)

介護ロボット導入支援事業及びICT導入支援事業(長野県)

[ご指定のページは見つかりませんでした／長野県 \(nagano.lg.jp\)](http://nagano.lg.jp)

やまなし未来農業応援事業(山梨県)

[山梨県／やまなし未来農業応援事業 \(pref.yamanashi.jp\)](http://pref.yamanashi.jp)

日本一の果樹産地づくり事業(和歌山県)

[日本一の果樹産地づくり事業 | 和歌山県 \(wakayama.lg.jp\)](http://wakayama.lg.jp)

次世代野菜花き産地パワーアップ事業(和歌山県)

[次世代野菜花き産地パワーアップ | 和歌山県 \(wakayama.lg.jp\)](http://wakayama.lg.jp)

介護業務における労働環境改善支援事業(兵庫県)

[兵庫県／介護業務における労働環境改善支援事業【介護ロボット等導入経費の補助】 \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

養父市働き方改革推進補助金(兵庫県 養父市)

[働き方改革推進に関する支援制度／養父市 \(city.yabu.hyogo.jp\)](http://city.yabu.hyogo.jp)

安来市新型コロナウイルス感染症対策農業収益向上事業(島根県 安来市)

[島根県安来市:しごと:新型コロナウイルス感染症に関する農業者等への支援について \(city.yasugi.shimane.jp\)](http://city.yasugi.shimane.jp)

西条市園芸施設等整備支援事業(愛媛県西条市)

[《西条市独自施策》 頑張る農家支援事業 - 西条市ホームページ
\(city.saijo.ehime.jp\)](http://city.saijo.ehime.jp)